



授業への意識を高めるために全校集会を行いました！

先生と生徒が共に創る授業で学びをレベルアップ



先生方の校内研修より

一人一人が自ら考えて行動を起こし、最後まで責任をもってやり遂げる「主体性」、誰もが安心して発言したり、自分を表現したりすることができる「安心感と寛容力」を春から学校目標として掲げました。そして、2学期は学校評価結果からさらに「安心感・寛容力」を強化するため、教室の「心理的安全性」を高め、誰もが居心地のよい教室で安心して学べる環境づくりに取り組んでいくことを重視します！そして、これらは全て、みんなの学習環境を整え、資質・能力を向上させるための土台になるのです。より良い授業をつくるためには先生方だけがガンバるのではなく、生徒の皆さんも授業づくりの一員として頑張ってもらいたい！なせなら、学校で最も大切なことは「勉強すること」だからです。

「先生と生徒が共に創る授業」集会までの取組

- ◆子どもたちが自分の学級の課題アンケートを行い、それを研修担当の西教諭が分析しました。
- ◆先生方の校内研修（勉強会）にて「授業づくりの課題」について意見交流をしました。
- ◆ICT担当の加地教諭は、先生方が意見交流をした音声を生成AIによって、授業づくりのポイントとして文字でまとめました。
- ◆全校集会にて西教諭から…
 - 授業は先生方だけではなく、生徒みんなの協力も大切。
 - 学校が目指す「安心して学べる教室」というのは、具体的にどんな姿なのかをみんなで考えよう。
 - これから、各学級でそれぞれの課題をクリアできるような「授業像」について話し合おう。
 というお話がありました。
- ◆各学級で自分たちの課題や先生方の考えを踏まえ、自分たちの授業への「指標」を創り出しました。→ウラ面

上記は、2学期の始業式にて校長の私から子どもたちにお話をした内容です。学校では、学級や生徒会の活動、行事など、授業以外において、協調性や社会性を高めることが大切であるとされていますが、やはりその根本となるのは「勉強」です。毎時間の授業を大切にすることが、学校の最も大きな意義であり、子どもは学ぶために学校に来ます。それは社会に変化が起きている今も変わらない不易です。

学校で過ごす300分、つまり、授業時間をムダにすることなく、先生方は子どもたちと共に良い授業にすることを目的に全校集会を実施しました。授業は先生からの一歩通行ではなく『学びの主体者（生徒）』との協働作業であるべきだとの考えにより、本校の研修（先生方の勉強）担当の先生方がこの集会を企画し、実施しました。

先生方は学年部を基本としたグループに分かれ、より良い授業に向けて、どのような手立てが必要なのかを熱く語り合いました！



4 GRAPHICS

研修係の西教諭と加地教諭が、生徒と先生方とで考えた各学級の理想の授業像を図でデザインしました。

楽しさと学びのバランス
つくろう、いい授業



羽中研究
2024

students & teachers

切りかえ

1年A組の授業づくり

2年A組の授業づくり

自分で選び考える時間
+
仲間と深め合う時間のある授業
つくろう、いい授業



羽中研究
2024

students & teachers

Reaction
Communication
Expression

選び思考し伸びていく
一人一人の学ぶ意欲
つくろう、いい授業



羽中研究
2024

students & teachers

メリハリ
授業中 聞く 話す 書く

3年A組の授業づくり

2年B組の授業づくり

自分で選び考える時間
+
仲間と深め合う時間
のある授業
つくろう、いい授業



羽中研究
2024

students & teachers

一生懸命に授業に参加
～チャレンジ精神～

先生方から子どもたちへ
「こんな授業づくりをしています！」



子どもたちから先生方へ
「授業にはこう取り組んでいます！」